

6. 教員養成に係る教育の質の向上に係る取り組み

1 FD 活動

本学は、全学部全学科において教職課程を設置していることに鑑み、全学的 FD 活動を行うとともに、各学科に FD 委員をおき、学部ごとの FD 委員会を中心に、授業公開、ワークショップ型研修、講演などの FD 活動を積極的に展開している。

2 学生による授業評価

全学を挙げ、学生による授業評価アンケートを 2 年ごとに行っている。各教員は、授業評価結果を受けて、自己の授業を振り返り、どのように授業改善を行っていくかをまとめたレポートを作成する。それらをまとめた冊子 VOX POP を発行し、学生に配布している。このサイクルにより、不断の授業改善に努めている。

3 初等中等教育現職教員や教員経験者との連携

各教科の指導法等、実践的な内容の比重が大きい科目では、初等中等教育の現職教員や教員経験者に非常勤講師として科目担当の委嘱をおこなっている。また、「教育実習」の事前事後指導や「教職実践演習」等の授業では、そうした初等中等教育現場で豊富な指導経験がある教員をゲストスピーカーとして招いている。

4 教員養成の強化

学生の教育段階に応じ、通常の授業とは別途に、教職課程ガイダンス、教職課程申込みオリエンテーション、教員採用試験オリエンテーション、教員採用試験対策講座等を年間に渡り開催している。また、学科ごとに教職課程担当の教員を割り振り、学科教員との連携のもと、教職課程履修者の相談及び指導にあたっている。